

2021年度 愛知支部事業実施結果報告



2022度ポスターコンクール
最優秀作品

目 次

2021年度 愛知支部 K P I 達成状況一覧	…2
2021年度 愛知支部事業実施結果報告（抜粋）	
①サービススタンダードの達成状況	…5
②返納金債権（資格喪失後受診に係るものに限る）	…6
③生活習慣病予防健診受診率（被保険者）	…7
④事業者健診データ取得率（被保険者）	…8
⑤被扶養者の特定健診受診率	…9
⑥特定保健指導の実施率（被保険者＋被扶養者）	…10
⑦健康宣言事業所数を5,400事業所以上とする	…11
（新規事業）セルフメディケーションの推進	…12
（新規事業）かかりつけ薬局の推進・お薬手帳の促進	…14

2021年度 愛知支部 K P I 達成状況一覧

	K P I 設定項目	2021年度 K P I	2021年度 実績	2022年度 K P I
基盤的 保険者機能	1 サービススタンダードの達成状況	100% 維持	100%	100% 維持
	現金給付等の申請に係る郵送化率	98.2% 以上	98.4%	98.4% 以上
	社会保険診療報酬支払基金と合算した レセプト点検の査定率	0.275% 以上	0.317%	対前年度 以上
	協会けんぽの再審査レセプト1件当たりの 査定額	4,137円 以上	6,820円	対前年度 以上
	柔道整復施術療養費の申請に占める、施術 箇所3部位以上、かつ月15日以上の施術 の申請の割合について	0.49% 以下	0.42%	対前年度 以下
	資格喪失後1か月以内の保険証回収率	93.02% 以上	84.14%	対前年度 以上
	2 返納金債権（資格喪失後受診に係るものに 限る）の回収率	52.44% 以上	55.74%	対前年度 以上
	被扶養者資格の確認対象事業所からの確認 書の提出率	92.7% 以上	90.5%	93.4% 以上

2021年度 愛知支部 K P I 達成状況一覧

	K P I 設定項目	2021年度 K P I	2021年度 実績	2022年度 K P I
戦略的 保険者 機能	3 生活習慣病予防健診受診率 (被保険者)	54.0% 以上	47.7%	57.0% 以上
	4 事業者健診データ取得率 (被保険者)	10.2% 以上	11.3%	11.6% 以上
	5 被扶養者の特定健診受診率	36.2% 以上	27.6%	36.3% 以上
	6 特定保健指導の実施率 (被保険者)	21.7% 以上	14.4%	28.8% 以上
	特定保健指導の実施率 (被扶養者)	11.4% 以上	16.4%	14.5% 以上
	受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した 者の割合	11.8% 以上	10.7%	12.4% 以上

2021年度 愛知支部 K P I 達成状況一覧

	K P I 設定項目	2021年度 K P I	2021年度 実績	2022年度 K P I
戦略的 保険者 機能	7 健康宣言事業所数を5,400事業所以上とする	5,400 事業所	6,297 事業所	7,000 事業所
	全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合	46.2% 以上	47.6%	50.1% 以上
	ジェネリック医薬品使用割合	79.5% 以上	79.9% (R4.2月)	80.0%
	効率的・効果的な医療提供体制の構築に向けて、地域医療構想調整会議や医療審議会 の場において、医療データ等を活用した効果的な意見発信を実施する	実施	実施	実施
組織	一般競争入札に占める一者応札案件の割合	20% 以下	0%	20% 以下

(抜粋：①) 2021年度 愛知支部事業実施結果報告

K P I 設定項目

サービススタンダードの達成状況

K P I 指標	2021年度 K P I	2021年度 実績	2022年度 K P I
達成率	100%	100%	100%

2021年度の実施状況

- 新型コロナウイルス感染症による傷病手当金支給決定件数が前年度と比較し、約8倍に増加。

新型コロナウイルスに関連する傷病手当金決定件数

2021年度 9,002件 (2020年度 1,168件)

- 日々の業務改善、事務効率化を徹底するとともに、支部内のマンパワーを集中、審査未経験者へのOJTを実施して審査者を増員した結果、サービススタンダード100%を達成
- 2022年度については、新型コロナウイルス感染症第6波の影響により傷病手当金支給申請件数が大幅に増加していることから、審査業務体制を強化し、サービススタンダード100%を目指す

(抜粋：②) 2021年度 愛知支部事業実施結果報告

K P I 設定項目			
返納金債権（資格喪失後受診に係るものに限る）の回収率			
K P I 指標	2021年度 K P I	2021年度 実績	2022年度 K P I
対前年度以上	52.44%	55.74%	対前年度以上
2021年度の実施状況			
<p>【調定金額】 323,928,868円 【取消金額】 34,398,179円 【償却金額】 508,866円 【回収金額】 161,113,629円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 債権件数 10,697件の債権調定後、速やかに納付書等を送付 （資格喪失後受診による返納金は、保険者間調整の案内文書を同封） ・ 納付期限までに収納が確認できない債権について、文書による一次及び二次催告を実施 ・ 連絡があった債務者に対し期日で管理、その後は電話催告を実施 ・ 分割納付中断者への速やかな納付催告を実施 ・ 再就職が確認できた債務者に対する勤務先への催告を実施 ・ 費用対効果のある債権について、内容証明による最終催告通知を実施 ・ 支払督促等の法的措置を実施 ・ 直近の催告後6か月以内に定期的な催告を実施 <p>勤務先が確認できる債務者について、勤務先催告を実施（2,811人） 行方不明者債権について、住民票調査を実施（年間 880件）</p>			

(抜粋：③) 2021年度 愛知支部事業実施結果報告

K P I 設定項目			
生活習慣病予防健診受診率（被保険者）			
K P I 指標	2021年度 K P I	2021年度 実績	2022年度 K P I
生活習慣病予防 健診受診率	54.0%以上	47.7%	57.0%以上
2021年度の実施状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・新規適用事業所へ健診受診案内を送付し、電話勧奨を実施（5月～2月） 案内送付：4,898社 → 受診：636社（851人）（2020年度：450社） ・未受診事業所へ案内を送付し、うち選定事業所へ電話による受診勧奨を実施（9月） 案内送付：45,293社 → 受診：15,676社（62,179人）（2020年度：14,758社） 電話勧奨：15,000社 			

K P I 設定項目			
事業者健診データ取得率（被保険者）			
K P I 指標	2021年度 K P I	2021年度 実績	2022年度 K P I
事業者健診データ取得率	10.2%以上	11.3%	11.6%以上
2021年度の実施状況			
<ul style="list-style-type: none"> 外部委託業者の活用による同意書・健診結果データの取得勧奨により、データ取得数増加 取得総数：113,908件（2020年度：96,189件） 事業者健診データ取得見込み件数が多いと思われる健診機関に対し、文書及び訪問勧奨を継続的に行い、未提出健診機関が減少 新規データ提供健診機関31件増加（2020年度：15件増加） 制度への理解が高い官公庁へ勧奨を行い、データ取得 361事業所、5,191件（2020年度：125事業所、1,442件） 			

(抜粋：⑤) 2021年度 愛知支部事業実施結果報告

K P I 設定項目

被扶養者の特定健診受診率

K P I 指標	2021年度 K P I	2021年度 実績	2022年度 K P I
特定健診受診率	36.2%以上	27.6%	36.3%以上

2021年度の実施状況

- ・ 受診環境向上のため、商業施設等での集団健診の実施
322会場、受診者数：13,572人（2020年度：285会場、受診者数：15,509人）
- ・ 協定自治体と連携した合同での集団健診を実施
15自治体、受診者数：1,260人（2020年度：20自治体、受診者数：506人）
- ・ ご家族にも健診プロジェクトの実施
事業所数：1,808社、受診者数：5,399人（2020年度：事業者数：1,717社、受診者数5,863人）

(抜粋：⑥) 2021年度 愛知支部事業実施結果報告

K P I 設定項目			
特定保健指導の実施率（被保険者・被扶養者）			
K P I 指標	2021年度 K P I	2021年度 実績	2022年度 K P I
特定保健指導実施率 （被保険者）	21.7%以上	14.4%	28.8%以上
特定保健指導実施率 （被扶養者）	11.4%以上	16.4%	14.5%以上
2021年度の実施状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 健診機関における健診当日の保健指導の実施および初回面談の分割実施の強化 2021年度：10,914件（評価）（2020年度：7,993件） ・ 外部委託業者を活用した特定保健指導（平日、夜間休日、県外在住者、ICT）の拡充 2021年度：2,150人（2020年度：1,252人） ・ 2020年度新規事業として行った日帰り型保健指導について、需要拡大を図るため継続して実施 2021年度：7回開催 参加者19人（2020年度：2回開催 参加者6人） 			

(抜粋：⑦) 2021年度 愛知支部事業実施結果報告

K P I 設定項目

健康宣言事業所数を5,400事業所以上とする

K P I 指標	2021年度 K P I	2021年度 実績	2022年度 K P I
健康宣言事業所数	5,400事業所	6,297事業所	7,000事業所

2021年度の実施状況

【勸奨】

- ・愛知県東三河総局と連携し、東三河地区の事業所へ文書勸奨実施（5月：10,000件）
- ・Wチャレンジ自治体20市町村に文書勸奨を実施（6月：11,700件）
- ・広報誌「協会けんぽからのお知らせ」「けんぽ委員だより」にて、健康宣言事業所の募集を実施
- ・協力企業（生保・損保・金融・その他）と連携し、未宣言事業所への勸奨を実施

【フォローアップ】

- ・自社の健康課題を見える化した「ヘルスアップ通信簿」を送付（8,047社）
- ・2020年度の取組を基に、優良企業事業所の表彰を実施（金賞：5社 銀賞：25社）
- ・自治体・協力企業等と連携し、セミナーを開催
- ・Wチャレンジ自治体との共同表彰（刈谷市・豊橋市・蒲郡市・津島市・愛西市・犬山市）
- ・好事例集やサポートブックを作成し、フォローアップを図る
- ・Webサイト「コラボヘルス掲示板」を開設し、健康経営に係るフォローアップを推進

(新規事業) 2021年度 愛知支部事業実施結果報告

取組名

セルフメディケーションの推進

実施概要

保険医療機関または保険薬局で、花粉症薬や湿布薬等の処方を受けた方のうち、OTC医薬品に代替可能な方について、OTC医薬品への切り替えのメリット等を訴求したセルフメディケーション推進通知を送付（アンケートはがき同封）

対象者の行動変容を促し、医療費適正化及び、健康度の向上を図った

実施時期：2021年12月 対象件数：15,000件

実施結果

アンケートの回答率：3.6%

(回答内訳)

- ・セルフメディケーションへの理解が深まったと回答した者の割合 約8割
- ・今後、OTC医薬品を利用すると回答した者の割合 約3割
- ・残りの約6割は医療機関処方医薬品と使い分ける。約1割は利用しないと回答

2022年度は、本通知を受け取った方の行動変容につなげることができたかの検証予定

セルフメディケーション推進通知 (表)

処方薬とOTC

症状の重さに応じてスマートチョイス

医療機関へ適切に受診すれば医療提供側の過度な負担が軽減され、医療の質・安全の確保と同時に医療保険制度の安定につながります。

医療機関で処方薬をもらう

■ 医療機関の上手なかかり方

- かかりつけ医を受診しよう
あなたの体調を継続的に診てくれる「かかりつけ医」をもらいましょう。
- かかりつけ薬局をもとう
あなたの体調や病歴を把握した薬剤師が相談に乗ってくれるため安心です。
- ジェネリック医薬品を使う
お財布にやさしいジェネリック医薬品もぜひ活用しましょう。

OTC(市販薬)を購入

■ いろいろあります
症状に応じてさまざまなOTCがあります。

■ 薬の専門家「頼って安心」
OTC医薬品は自分で選ぶことが多く、手帳に購入できます。購入の際には店頭薬剤師に相談して自分の状況に合った薬を選びましょう。
※薬剤師に相談した結果、処方することもあります。

アンケートご協力をお願い
OTC医薬品に関するアンケートへご協力をお願いして、加入者様からのフィードバックは、サービスの品質向上に役立ちます。ご協力をお願いします。

※本通知は、実際に医療機関を受診し、医師の診断を受けた上で受診するものではありません。OTC医薬品を使用し、症状がなおらない場合は、医師の診断を受ける必要があります。

〒468-0049
住所一最大徳武薬店五六七八九十
住所二最大徳武薬店五六七八九十
住所三最大徳武薬店五六七八九十

試験四氏名 最大一二三四五 様

お問い合わせ番号： 010-000-5870

#0000004

いつも協働けんぽの事業にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

このお知らせは2020年度の受診データをもとに、OTC医薬品(市販薬)を活用可能な方へお送りしています。「病院での待ち時間を節約できる」「スキマ時間で気軽に立ち寄れる」等、様々なメリットがあるOTC医薬品を身体不調時の選択肢の1つとして知っていただくためにお送りしています。OTC医薬品が日常生活

(裏)

OTC(市販薬)とは

OTCとは over the counter の略で、薬局やドラッグストアなどで(カウンター越しに)、医師の処方箋なく購入できる一般用医薬品のこと。従来、市販薬、大衆薬などと呼ばれてきたことです。

OTCには処方薬と同成分のものがあります

「病院でもらう薬のほうが強くよく効く」というイメージがあるかもしれませんが、元々は処方薬(医師の処方が必要な医療用医薬品)だったもののうち、副作用が少なく安全性が高いと考えられる薬は、順次OTC医薬品に転用されています。このような薬を「スイッチOTC」といいます。



医療用医薬品

→ スイッチ →



一般用医薬品

OTCでセルフメディケーション!

OTC医薬品には、かぜ薬や胃腸薬、花粉症などの鼻炎薬、水虫用薬、肩こり・腰痛・関節痛の貼付薬などさまざまな種類があり、軽い不調の多くはOTC医薬品で対応すること(セルフメディケーション)が可能です。

OTC! という選択肢

病院に行くほどでもないけどちょっと調子が悪い...

花粉症、関節の痛み、かぜ……受診するほどでもないけれど、ちょっと気になる不調な症状……よくありますよね。OTC医薬品は、こうした軽い不調に自ら対処する、健康の自己管理(セルフケア・セルフメディケーション)の一助となります。

忙しくて思うように受診できない!

日々の仕事や家事、育児や介護……忙しくて思うように身動きがとれないときでも、薬局やドラッグストアなら、スキマ時間で気軽にきっと立ち寄ることができます。夜間などに薬が必要になったときにも比較的早に入りやすいといったメリットもあります。

「薬をもらうだけ」だから病院じゃなくても...

「花粉症薬」「腰痛の速布薬」など、処方される薬が決まっているなら、OTCで対応できる可能性があります。同じ成分の薬がスイッチOTCとして市販されていないか、店頭の高齢者さんに聞いてみましょう。OTC医薬品を活用できれば、医療機関までの移動時間や待ち時間も節約できます。

医療費がかさむのを抑えたいな

たとえば「花粉症薬」(フェキソフェナジン60mg)14日分を医療機関で処方してもらっても、自己負担(3割)で2000円程度かかりますが、毎食後・毎日数回のスイッチOTCなら、場合によっては600円程度で済んでしまうことも、OTCはあなたのお財布にも、全体の医療費削減にもやさしい場合があります。

薬代って地味に家計に響くんだよね...

OTC医薬品なら、対象商品の購入金額が生計を同じする家賃分を合計して年間1万2000円を超えた場合、確定申告を行うことで、その超過分(上限は年々8000円まで)が総所得金額から控除されるお得な制度「セルフメディケーション税制」を活用できます。

受診にかかる時間が読めないな...

医療機関や調剤薬局での所要時間は診察内容や混雑具合などによって変わるので、時間が読みにくいこともありますよね。OTC医薬品なら、自分の都合に合わせてネット買いに行けるため、動かさないスケジュールがある日などにも安心・便利です。

(新規事業) 2021年度 愛知支部事業実施結果報告

取組名

かかりつけ薬局の推進・お薬手帳の促進

実施概要

処方時にお薬手帳の持参率が低く、利用している薬局数が多い等の条件から対象者を選定し、お薬手帳を利用することのメリット等を訴求したお薬手帳利用促進通知を送付（通知にWebアンケートサイトのリンク掲載）

対象者の行動変容を促し、医療費適正化及び健康度の向上を図った

実施時期：2022年1月 対象件数：30,000件

実施結果

アンケート回答率が低く、統計としての活用は難しいが、お薬手帳、かかりつけ医を持ちたい（すでに持っている）と回答した者の割合は約8割となった。

2022年度は、セルフメディケーション通知と同様に、本通知を受け取った方の行動変容につなげることができたかの検証予定

お薬手帳利用促進通知

機密性 1

お薬手帳をもっと上手に活用！

気軽に相談できる“あなたの薬局”を持ちませんか？

かかりつけ薬局 をつくるメリット



薬局では、お一人ずつ、調剤した薬の情報、薬による副作用歴やアレルギー歴および体調変化、病歴、生活習慣などの健康情報を管理しています。

もし、複数の薬局で薬を受け取っていると、こういった健康情報を正確に把握しづらくなります。そこで、「かかりつけ薬局」をつくり、一つの薬局で健康情報を一元的・継続的に把握することで薬を安全・安心、そしてより効果的にご使用いただけます。

● かかりつけ薬局でできること ●

- 薬の重複や相互作用の確認、飲み残したお薬の調整
- 薬の飲みすぎの防止
- 副作用やアレルギーの予防
- 市販薬やサプリメントとの飲み合わせの相談
- 医師をはじめとした他の医療関係者との連携

さらに「かかりつけ薬剤師」を持てば「いつもの薬剤師」が緊急時に営業時間内・外を問わず、お薬に関するお問い合わせに対応してくれます。

※かかりつけ薬剤師不在の薬局もあります。



皆様の健康に関する困りごとをサポートする「かかりつけ薬局」をぜひご活用ください。

アンケートご協力をお願い

お薬手帳やかかりつけ薬局に関するアンケートを実施しています。加入者様からのフィードバックは、サービス品質の向上につながります。お手数をおかけいたしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

アンケート入力はこちらから >>



お問い合わせ番号：01P-000-5525

いつも協会けんぽの事業にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。このお知らせは2020年度を受診データをもとに、お薬手帳を活用して頂きたい方にお届けしています。

お薬手帳はあなたが薬をもらう際に飲み合わせや成分の重複チェックに役立ちます。特に定期的な服用が必要な場合、「市販薬」(OTC医薬品)やサプリメントなどと合わせて確認することが、体調管理につながります。お薬手帳をお持ちでない方は薬局などにご相談ください。

すでにお薬手帳をお持ちの方、ご利用中の方には、行き違いとなりましたことをご容赦願います。

全国健康保険協会 愛知支部
協会けんぽ

飲み合わせを
きっちり把握

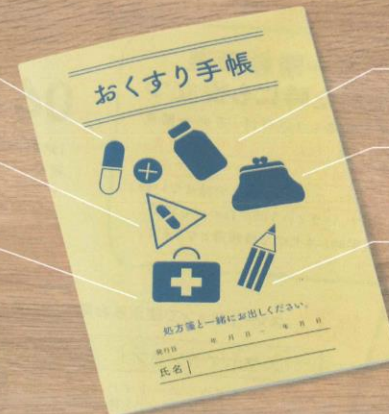
副作用の
リスクを回避

万が一緊急搬送
された時にも役立つ

市販薬やサプリも
まとめて管理

持つだけで
節約にも

困りごとや悩みを
手帳で相談



なにかと助かる！
得もする！

使ってますか？お薬手帳。

詳しくは中面ご覧ください